

第37回

甲府空襲 戦争と平和・環境展

「語り継ごう 20世紀を 創ろう平和な 21世紀を」
～学ぼう わたしたちの日本国憲法～

入場無料

期日 2018年7月5日(木)～11日(水)

※9日(月)は全館休館日となります。ご注意下さい。

時間 AM10:00～PM6:00

5日(木)はPM2:00より

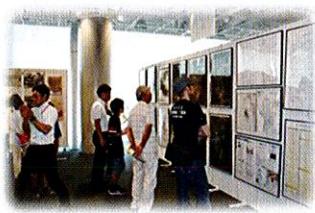
11日(水)はPM3:30まで

場所 山梨県立図書館・1階イベントスペース

入場無料

会場内展示内容

- 【甲府空襲と戦時下の生活】 ●戦時下の暮らしの記録写真と当時の生活用具
●空襲による被災の記録写真 ●甲府空襲体験記録集
- 【15年も続いた戦争】 ●ヒロシマ・ナガサキの被爆実態 ●沖縄戦
- 【戦争と教育】 ●県内小中学校の平和教育 ●昔の学校 ●教科書
- 【世界の紛争】 ●紛争の歴史
- 【語り伝え・紙芝居】 ●甲府空襲・戦争体験 ●「もうひとつのたなばた」(紙芝居)
- 【折り鶴・戦争体験記】 ●ヒロシマへ、千羽鶴をおくろう
- 【環境・国際支援】 ●食の安全について ●環境リサイクル ●ユニセフ展示



特設展示企画

わたしたちの憲法のはなし

1947年5月3日に施行された日本国憲法の解説のために、当時の文部省（現在の文部科学省）は、中学1年生向けに「あたらしい憲法のはなし」という教科書をつくりました。日本国憲法とはどのような考え方のもとにつくられたものなのか、もういちど目を向けてみましょう。



【特別企画】 市民とともに平和を考える集い



日時：7月7日（土）PM2:00～ 入場無料

場所：山梨県立図書館・2F 多目的ホール

★甲府空襲大型紙芝居 - もうひとつのセタ -

★若き教職員による 平和へのメッセージ

ステージ

日時 7月8日(日) PM 1:30~

山梨市のグループ

大型紙芝居「かよこ桜」
BGM、小道具等、すべて
子どもたちによる手作りです。
どう、ご期待！



「平和への道を閉ざさないために」



「甲府空襲 戦争と平和・環境展」も今年で37回目の開催となります。山梨県や甲府市、県PTA協議会など関係機関のご支援と市民の皆様の平和を願う熱意と行動に支えられ開催できますことに感謝いたします。

「私たちちは、『子どもたちに戦争の悲劇を体験させではない』、『銃をとらせてはならない』との願いを込めて、皆で協力し運動に取り組んできました。時代は戦争への扉を開こうとしていますが、私たちは平和への歩みをより強固にしなければなりません。73年前の7月6日に起こった甲府空襲の悲劇、また県内各地の多くの市民が戦争により犠牲になった事実を後世に伝えなければなりません。未来に生きる子どもたちの目に、心に、戦争の影を投影させてはなりません。これからも平和と環境をしっかりと守っていきましょう。」

実行委員長 立川 善之助

「第37回 甲府空襲 戦争と平和・環境展」によせて



「第37回 甲府空襲 戦争と
平和・環境展」が、日頃より世界の
恒久平和と環境保全を願う皆様の
手によりまして、盛大に開催されま
すことを心よりお喜び申し上げま
す。

本市におきましては、「核兵器廃絶平和都市宣言」を行って以来、広島市平和記念式典への中学生の派遣や、小中学生の作品による平和ポスター展など、広範な平和推進事業を展開しております。

今後とも、本市各事業へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、「甲府空襲 戦争と平和・環境展」の盛会を心から祈念申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

甲府市長 樋口 雄一

〈主催団体〉山梨県平和センター・山梨県教職員組合
・自治労山梨県本部・甲府市職員組合・甲府水道労働組合・
生活協同組合パルシステム山梨・J女性会議県本部
・山梨県退職現職女性教職員の会・山梨県母と女性教職員
の会・山梨退職者団体連合・全農林労働組合やまなし分会・
食とみどり、水を守る山梨県民会議・山梨非核平和の旅実
行委員会
（協賛団体）清心山梨、環境と平和を考える県民の会

〈後援〉山梨県・甲府市・山梨県教育委員会・甲府市教育委員会・山梨県PTA協議会・甲府市小中学校PTA連合会・山梨県公立小中学校長会・甲府市公立小中学校長会・山梨県公立小中学校教頭会・甲府市公立小中学校教頭会・青少年育成甲府市民会議・甲府市自治会連合会・山梨県女性団体協議会・甲府市女性団体連絡協議会・山梨日日新聞社・毎日新聞甲府支局・読売新聞甲府支局・朝日新聞甲府総局・テレビ山梨・山梨放送・エフエム富士・エフエム甲府・NHK甲府放送局